

やすらぎ短信

令和4年
7月号

七夕



七月七日は、五節句の一つ七夕（しちせき）の節句にあたります。「たなばた」と呼び方が解りやすいと思いますが、どなたも織姫・彦星のお話は聞いたことがあると思います。短冊に願い事を書いて笹竹に吊るして祈願する風習があります。笹竹は天に向かって真っすぐ伸びます。笹竹は天に向かって真っすぐ伸びることから、素直に真っすぐ成長できますようにとの願いが込められ、短冊に願い事を書くのは、裁縫や習字の上達するための祈りが込められます。パソコン、スマートフォン、SNSの普及で字を書く機会が少なくなっている昨今、七夕は相手に「字」を書いて伝えることのすばらしさを見直す機会にもなりそうです。

氣龍画（龍の絵）

ライブペインティングで奉納



来る七月十日午後一時より、当社で、氣龍画師、日幸知（かさいとも）さんによる奉納ライブペインティングと作品展を開催致します。日幸知さんは、全国各地の寺社に絵を奉納されており、当社が北海道初上陸になります。ライブペインティングでは、様々な音楽と共演しながら神秘的な世界を演出、躍動感のある「氣龍画」を仕上げます。今回コラボする音楽は、黒田拓さんが奏でる「薩摩琵琶」。奈良時代の千三百年前より伝わる琵琶の音色と氣龍画が融合する奇跡のライブペインティングを是非ご覧ください。

※チケット販売中。

詳しくは下記QRコードから。

お問合せ 及川ともえ

電話 090-5981-4141



第八回癒しの杜（もり）

作品展を開催

六月二十四日～二十六日、二十代による絵画展を開催、デジタル画四名、アナログ画一名、計五名が出演致しました。二十代の作品展は、他では、あまり開催されていないようで、今回、開催できたことに大変意義を感じております。今後、活躍の場が益々広がりますことをお祈り申し上げます。出展者は左記の通り。水デカポンさん、ニケヤマさん、カノンさん、十厭 亙 医さん、江波戸誠さん。



癒しの杜奉納コンサート

TeFu.さんオリジナル曲など奉納

去る六月二十四日午後七時より、十勝で音楽活動中の TeFu. (てふ)さんによる奉納コンサートを社殿内で開催、十勝管内より十八名が参加致しました。初のオリジナル曲「音・オト」をはじめ、様々なジャンルの歌を奉納、幅広い音域と伸びのある歌唱力で参加者を魅了しました。来年の四月、パリのルーブル美術館から直結するカルーゼル・デュ・ルーブルで開催される国際的なアートフェア「サロン・アート・ショッピング・パリ」に出展予定のアーティスト飯田彩子さん(幕別町)も自身の絵画を社殿に飾り、コンサートに花を添えてくれました。お二人の今後のご活躍をお祈り申し上げます。



乳神神社四十周年整備

境内社の乳神神社が今年で御鎮座四〇年を迎えます。この節目の記念事業として、やすらぎ会のご奉仕により、先月、芝の張替え作業を致しました。土手の盛り土は飯田光雄様、芝は音別町の榊原源士様よりご奉納頂きました。また、浦幌神社と乳神神社真後ろの白樺の木が倒木の危険があることから、同じく先月に、やすらぎ会、飯田光雄様、飯田浩一様のご奉仕により、伐採致しました。心より感謝申し上げます。



夏越の大祓式齋行

去る六月三十日、夏越の大祓式を参列者二十七名、代理祈願八十四名、計百十一名と共に齋行致しました。大祓式では、大祓詞(おおはらえのことば)と人形に

よるお祓いによって、今年半年間の罪、穢れ(つみ、けがれ)をお祓い致します。参列者は、半紙でかたどった人形で、念入りに身体を撫でて罪、穢れを落とし、残りの半年間の無病息災を祈願致しております。



夏季みこし祭中止

来る八月二十七日、二十八日に齋行予定の夏季みこし祭は、新型コロナウイルス感染防止により中止致します。昨年同様「祭典寄付」につきましては、徴収致しませんのでご承知おき下さい。

浦幌神社行事予定

七月一日 月次祭
七月十五日 月次祭

発行 浦幌神社社務所

北海道十勝郡浦幌町字東山町十八番地の一

電話 〇一五・五七六・二四四八